

7-6 近畿地方の地殻変動

Crustal Deformations in the Kinki District

国土地理院
Geographical Survey Institute

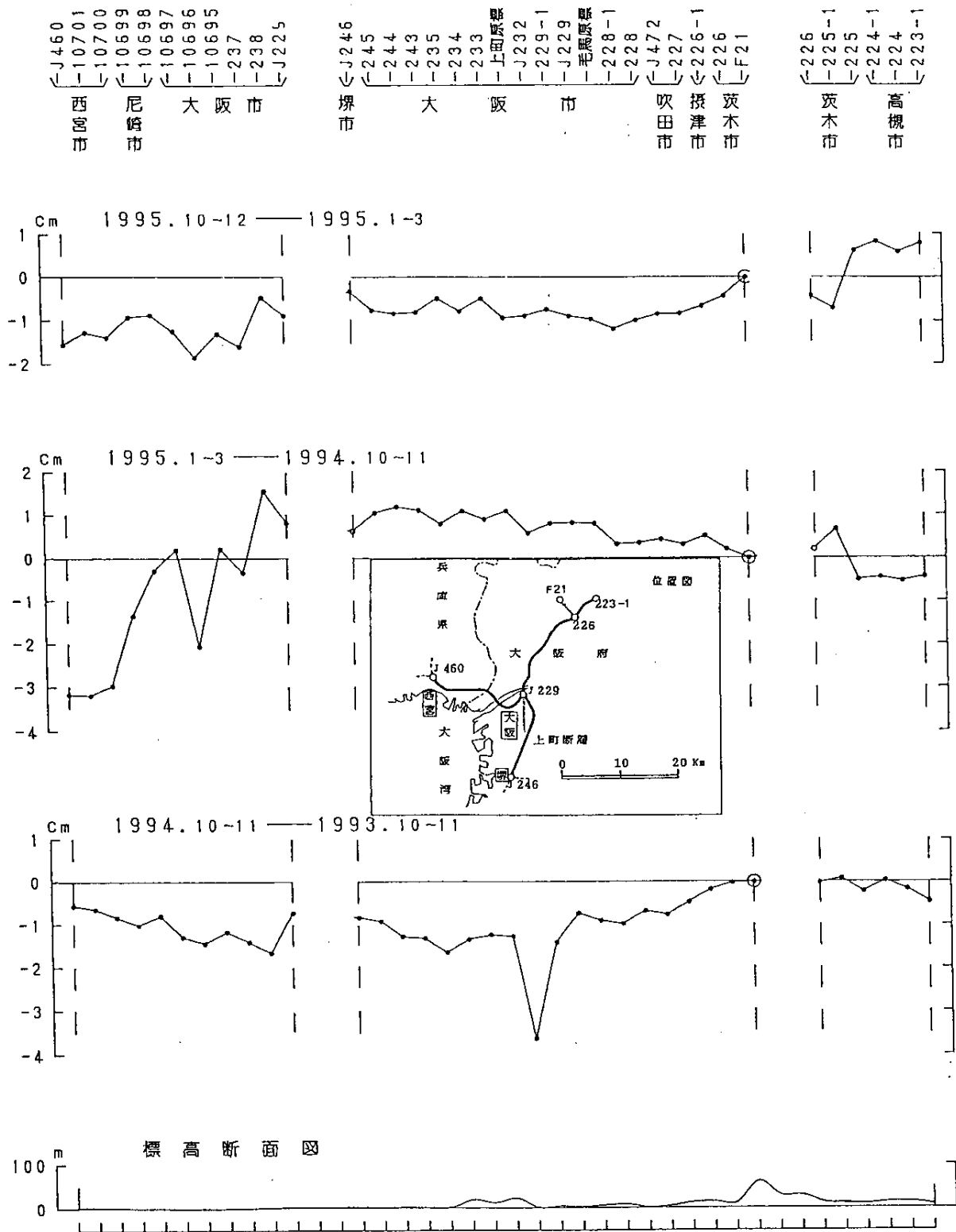
第1図は、阪神地区の上下変動である。兵庫県南部地震以後の期間では、茨木から大阪・西宮にかけて広範囲で沈降が見られる。中段は兵庫県南部地震をはさんだ期間の変動であるが、西宮付近の大きな沈降のほか、大阪市内の隆起が目立つ。第2図は、泉南～柏原間の上下変動である。1995年3月からの期間では、ほとんど変動は見られない。

第3図は、阪神地方GPS連続観測結果である。震源断層周辺の六甲、甲武、生瀬の3観測局間の距離には、観測開始直後から全辺が伸びる変化が見られる。その後、夏頃より縮みが顕著になっているが、京都から山崎までいたるほぼ全域にわたって、同時期に比較的大きな変化が見られる。気象要素の影響も考えられ、今後検討を要する。

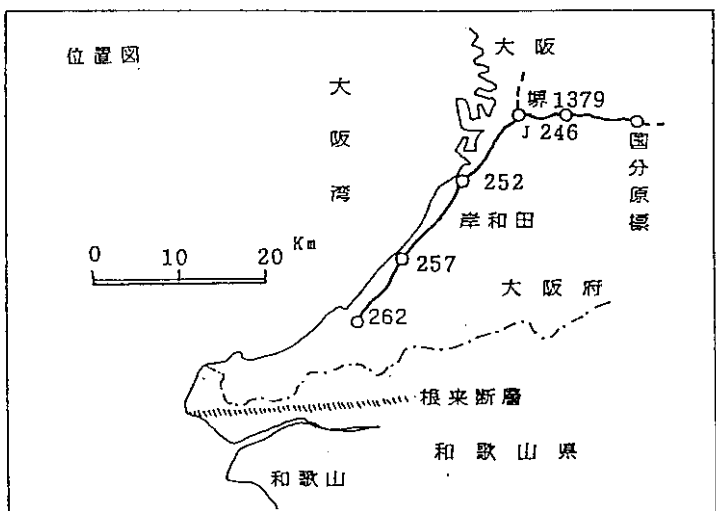
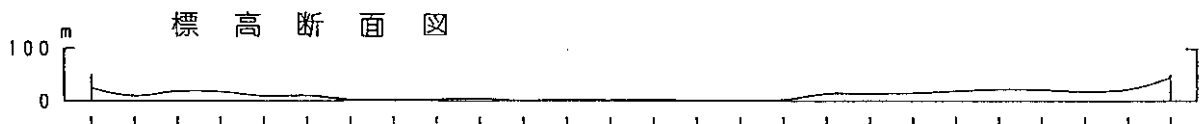
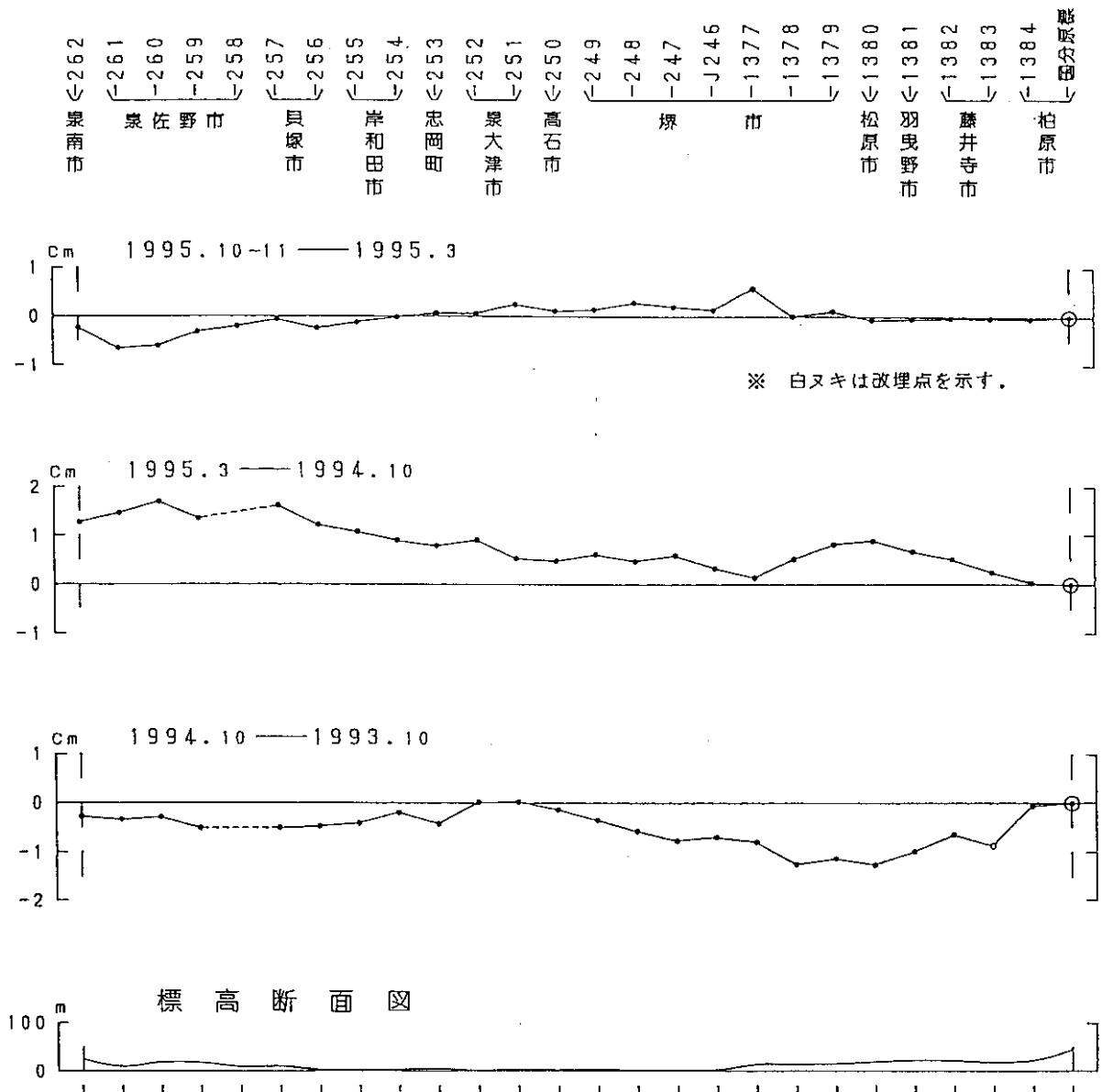
第4図は、大阪湾から紀伊半島西岸の各験潮場間の月平均潮位差である。神戸は、兵庫県南部地震で20cm程度沈降したが、変動が落ち着くのに3ヶ月程度要していることがわかる。海南の長期的な隆起、串本の沈降が目立つ。

参 考 文 献

- 1) 国土地理院：近畿地方の上下変動，連絡会報，**51**（1994），640-641.
- 2) 国土地理院：近畿地方の地殻変動，連絡会報，**52**（1994），491-498.
- 3) 国土地理院：近畿地方の地殻変動，連絡会報，**53**（1995），628-630.
- 4) 国土地理院：近畿地方の地殻変動，連絡会報，**54**（1995），663-687.
- 5) 国土地理院：近畿地方の地殻変動，連絡会報，**55**（1996），521-536.

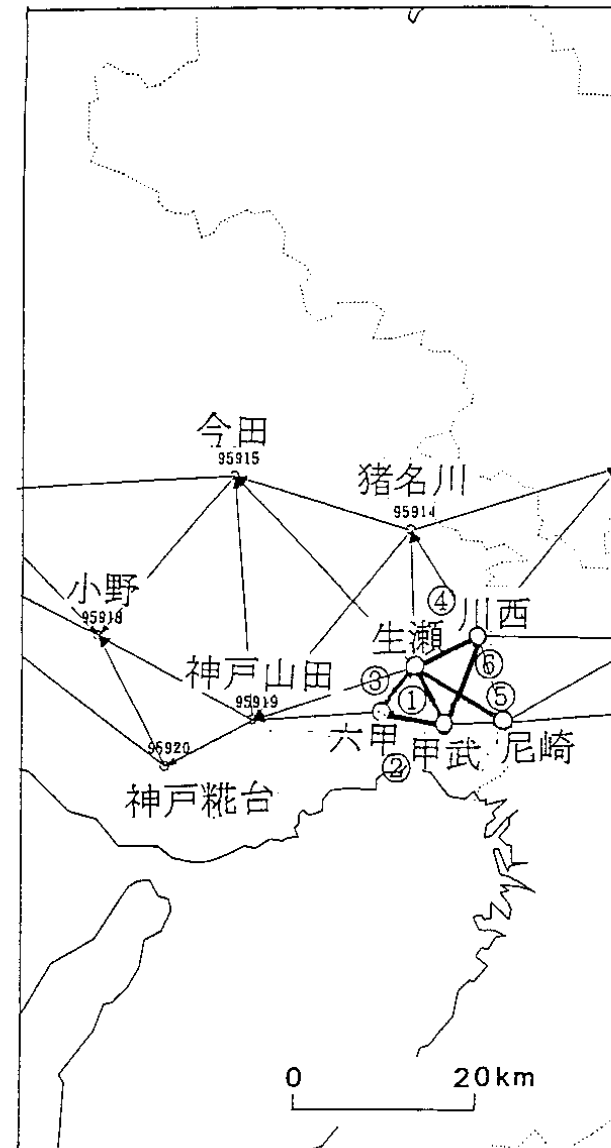
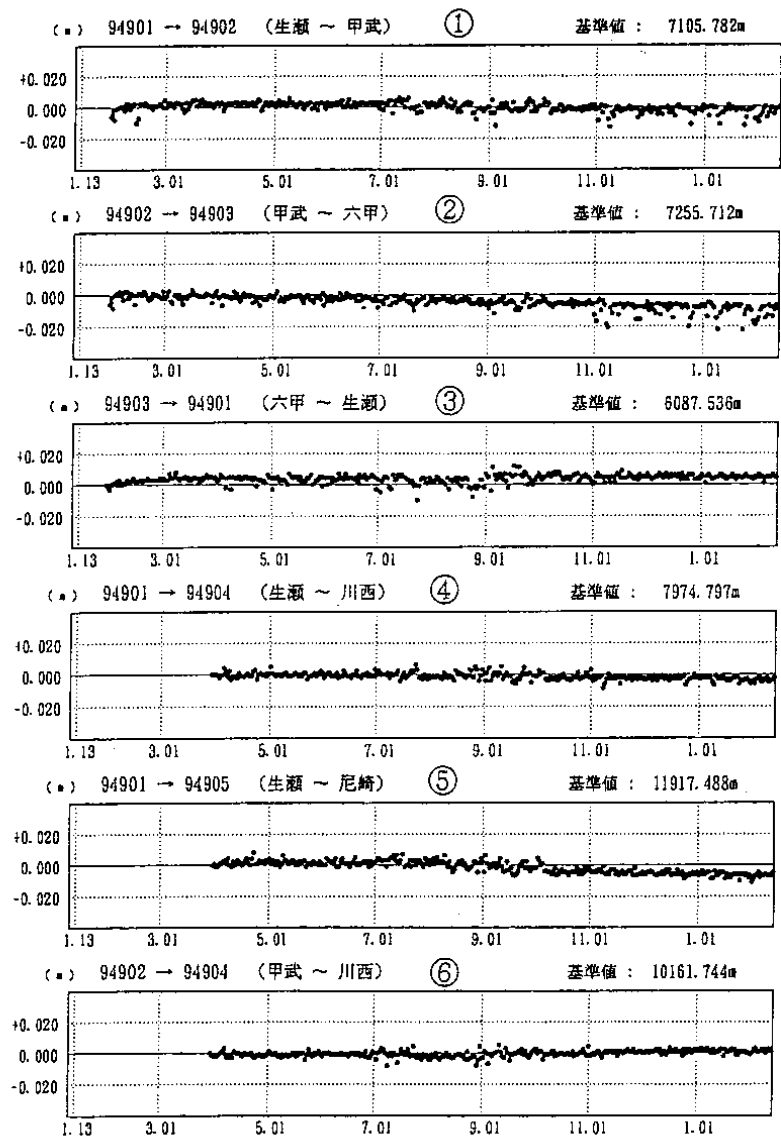


第1図 阪神地区の上下変動
 Fig. 1 Vertical movements in the Hanshin district.



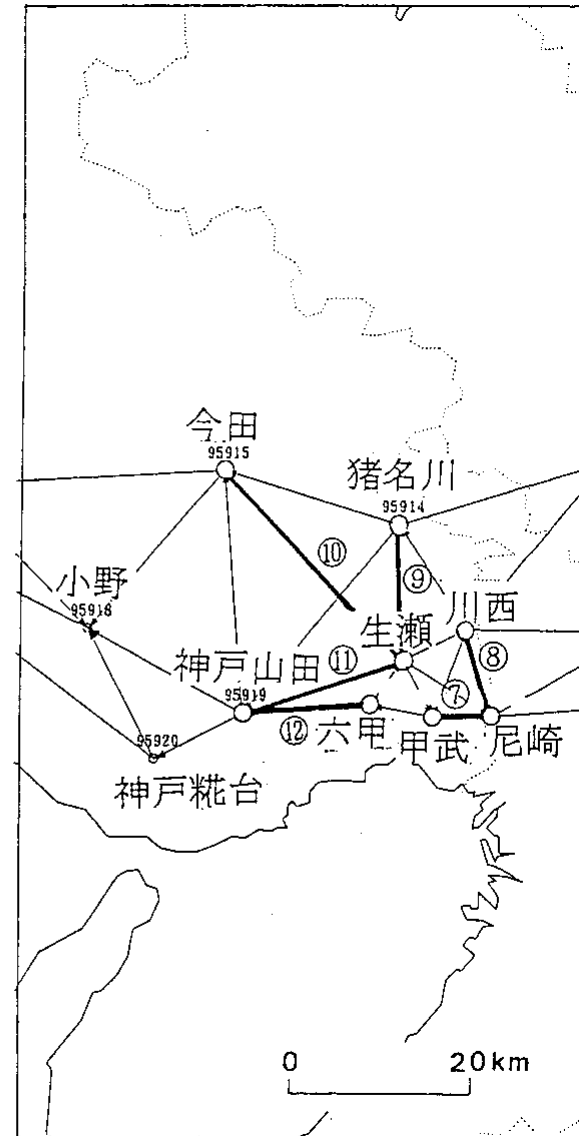
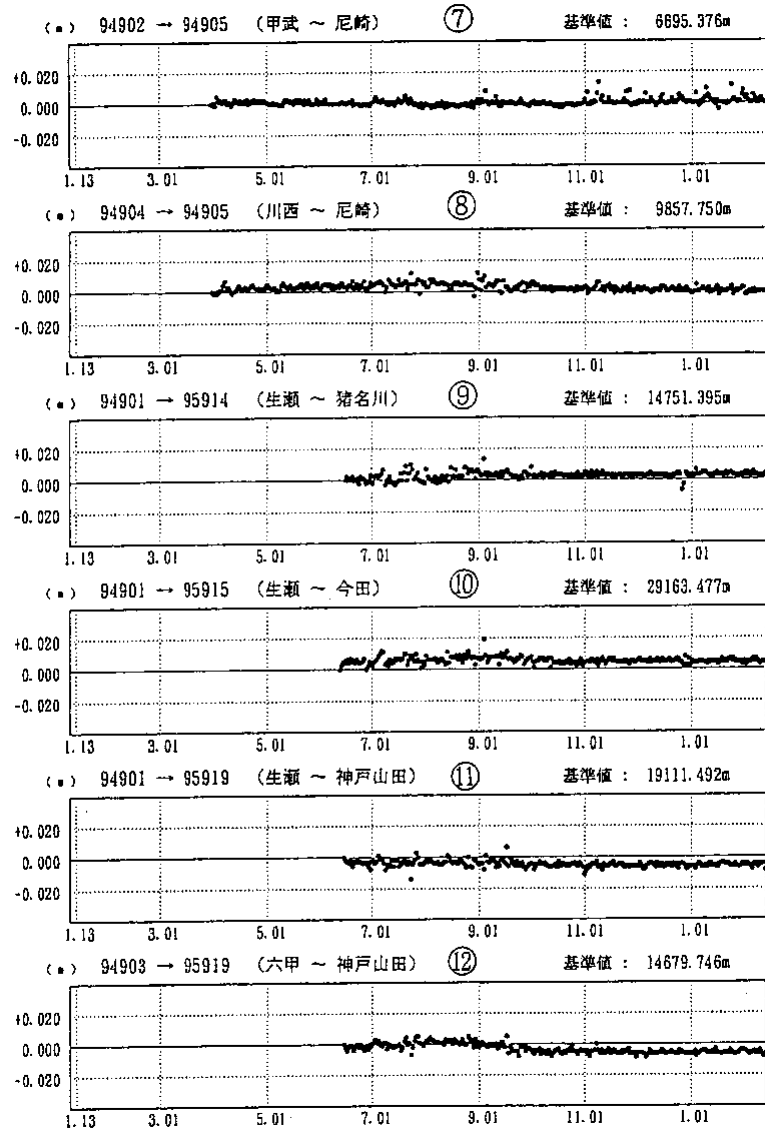
第2図 泉南～柏原間の上下変動

Fig. 2 Vertical movemants along the route from Sennan to Kashiwara.

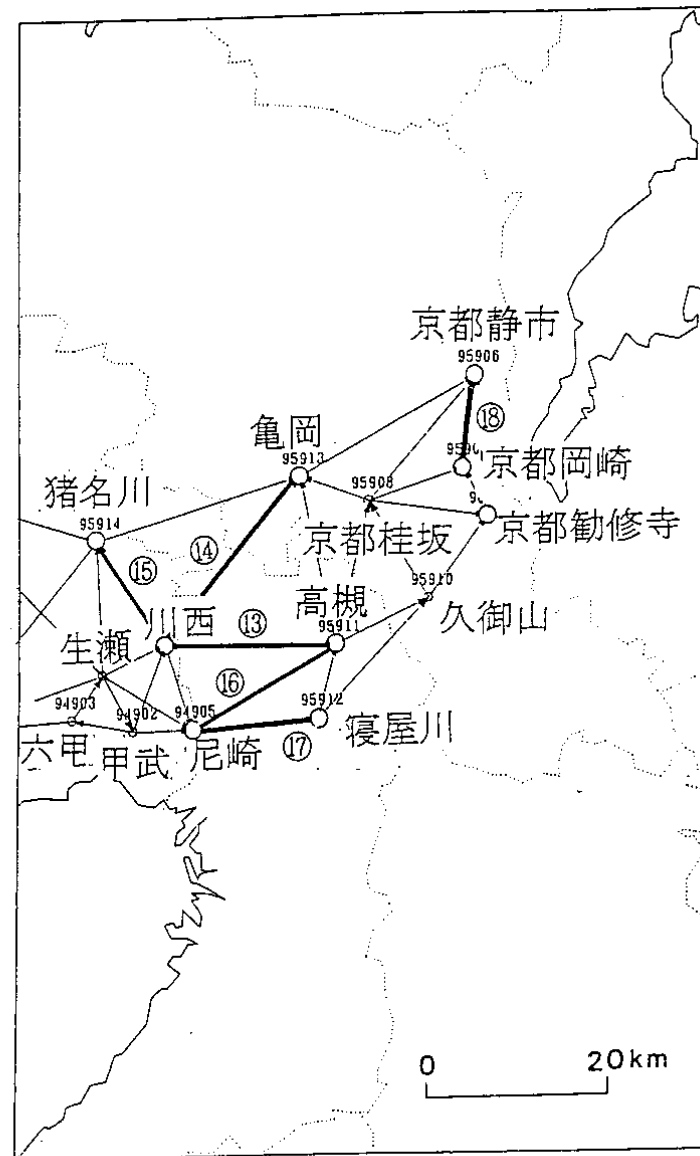
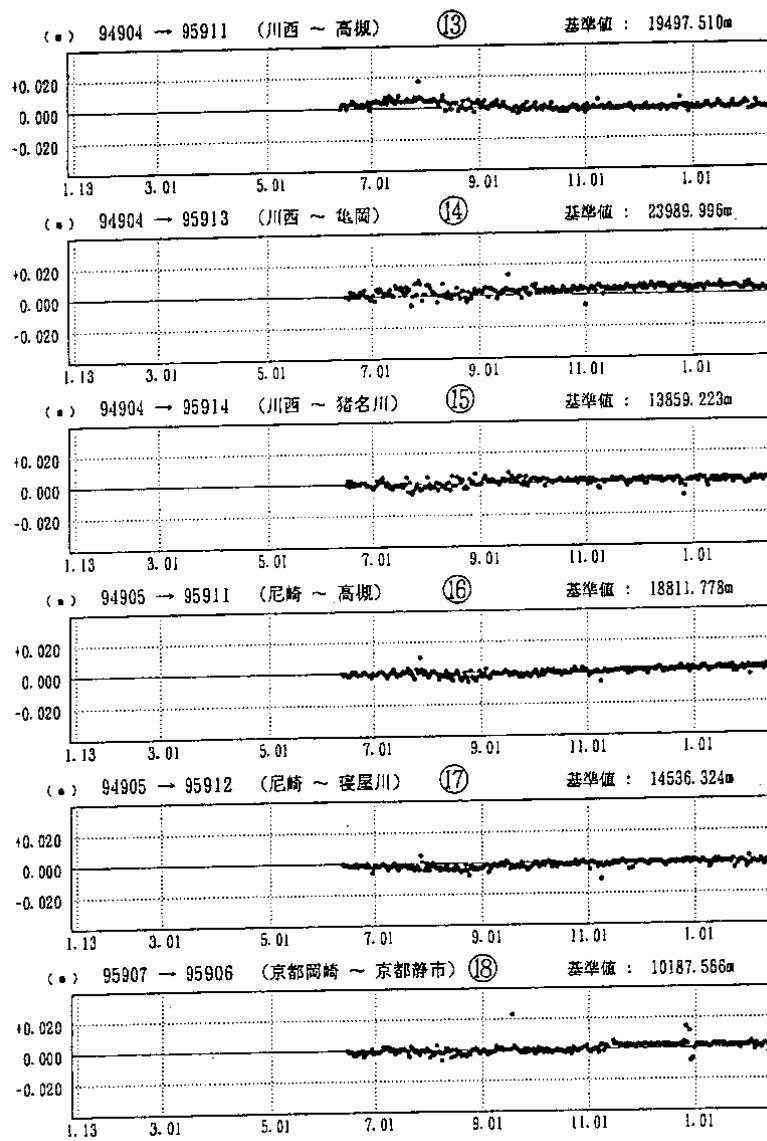


第3図 阪神地方 GPS 連続観測結果

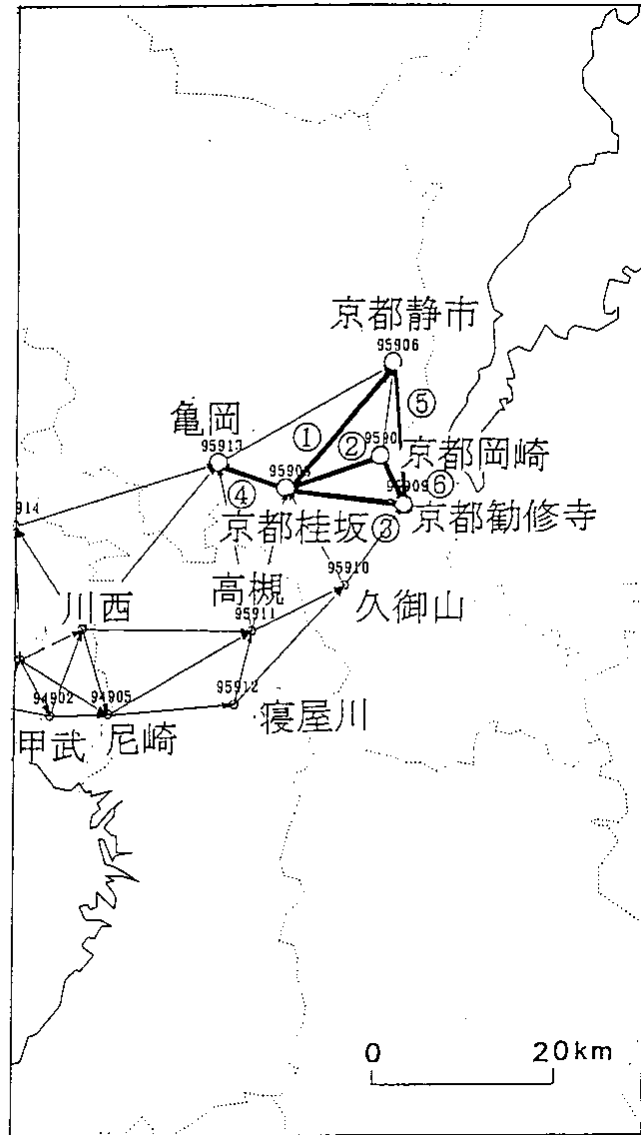
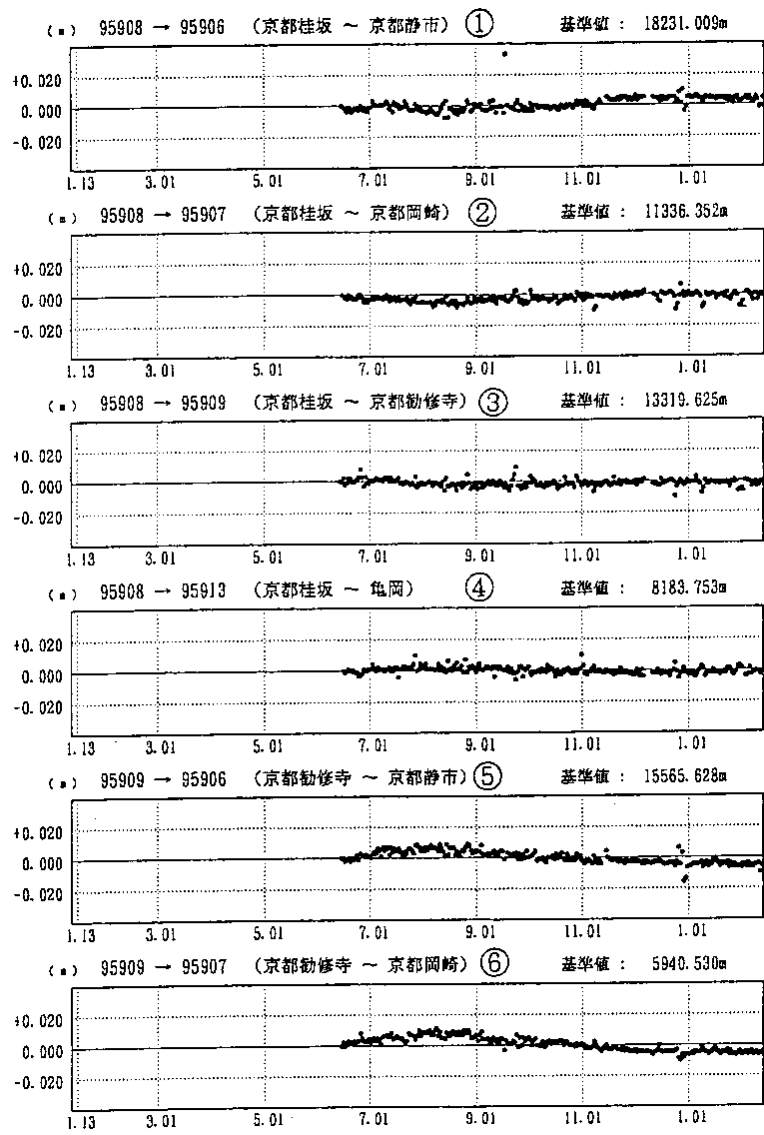
Fig. 3 Results of the continuous GPS observations in the Hanshin District.



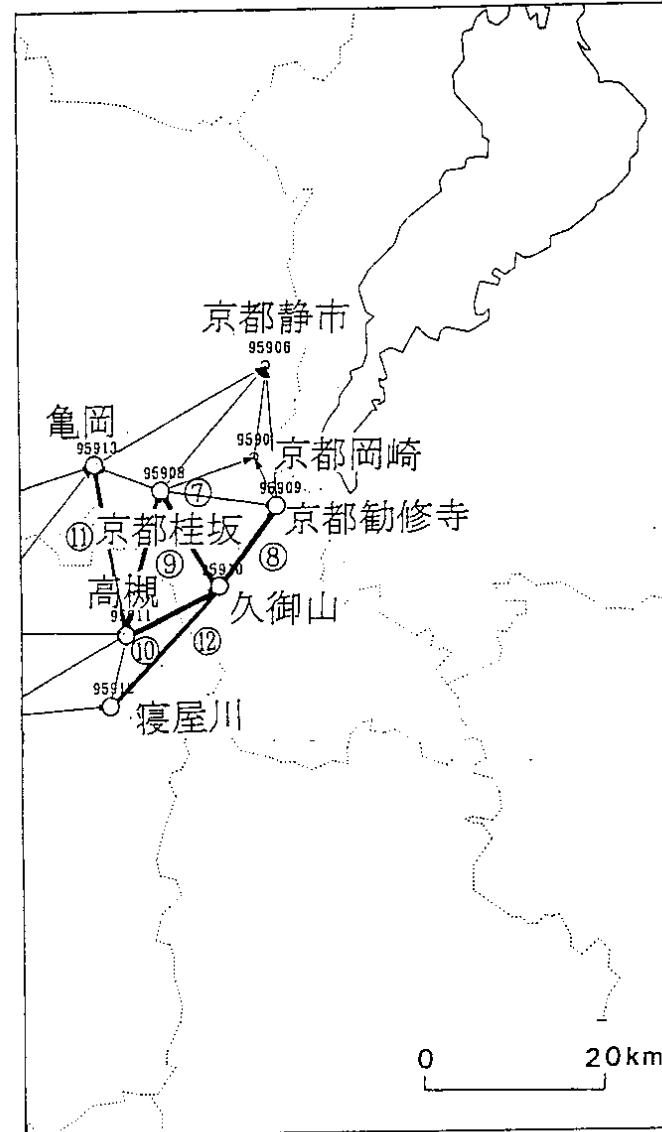
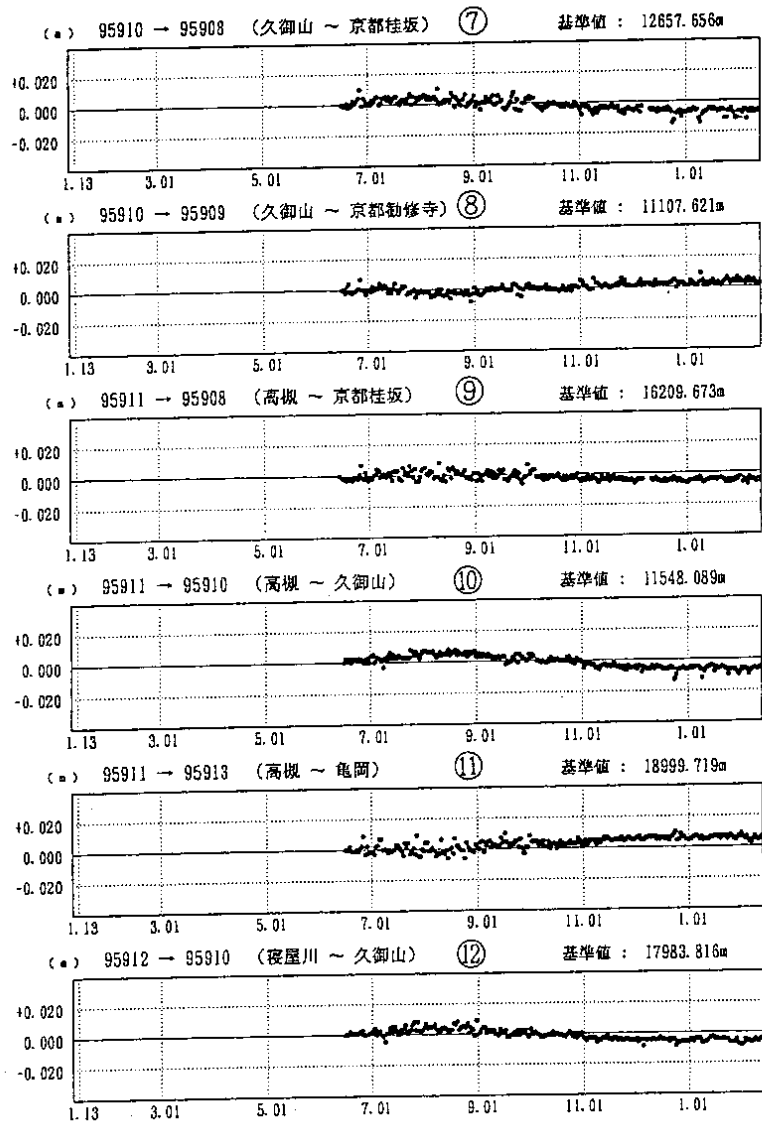
第3図 つづき
Fig.3 (Continued)



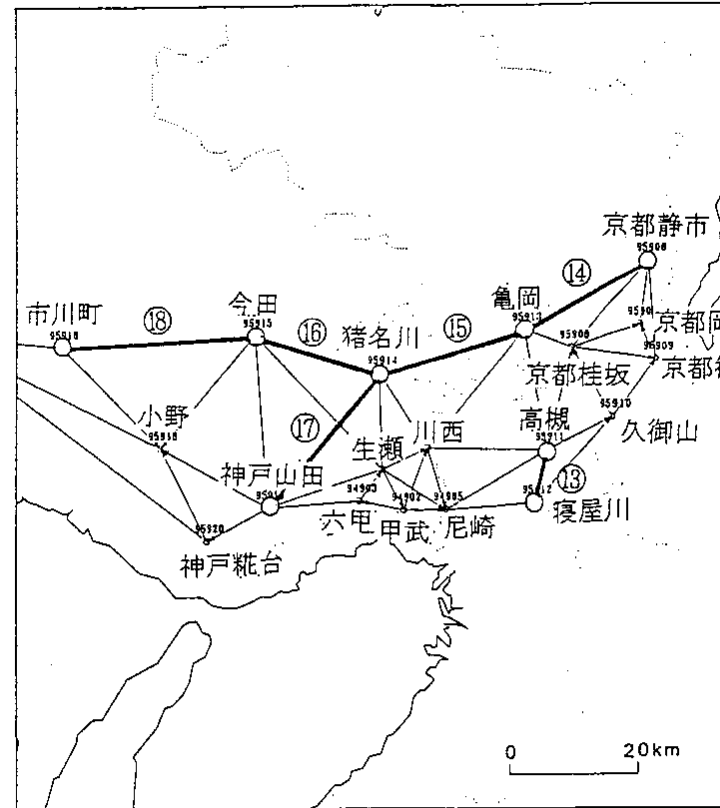
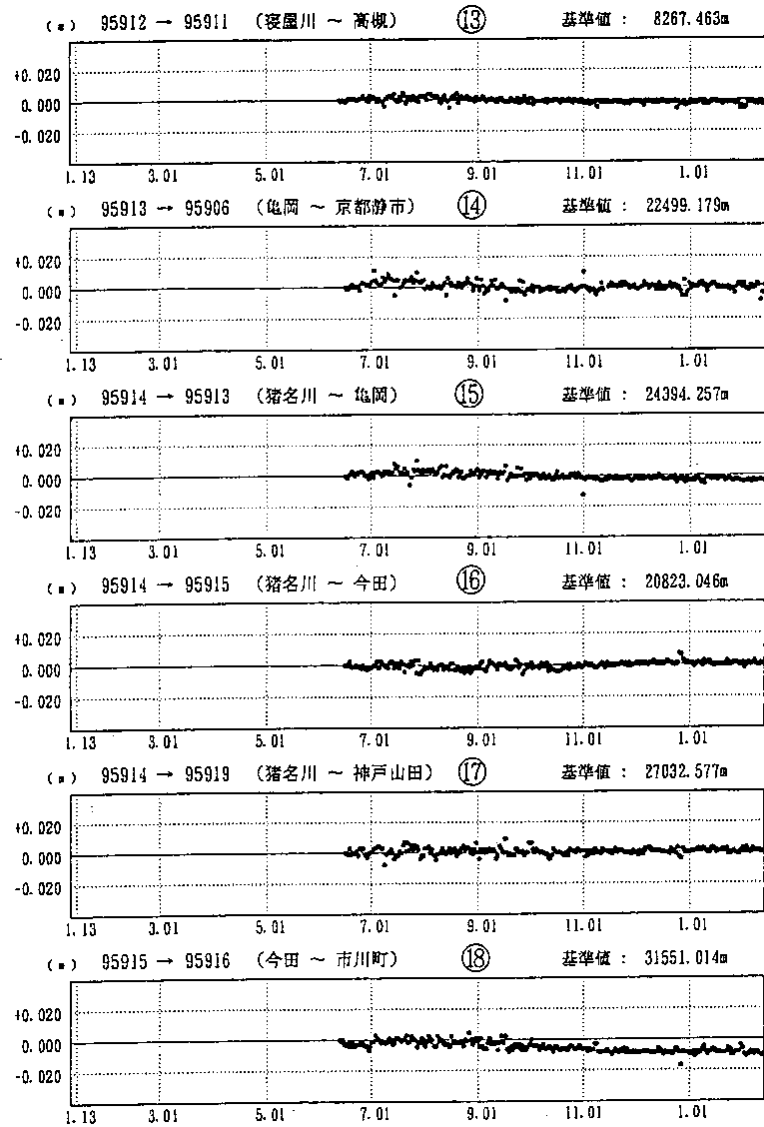
第3図 つづき
Fig.3 (Continued)



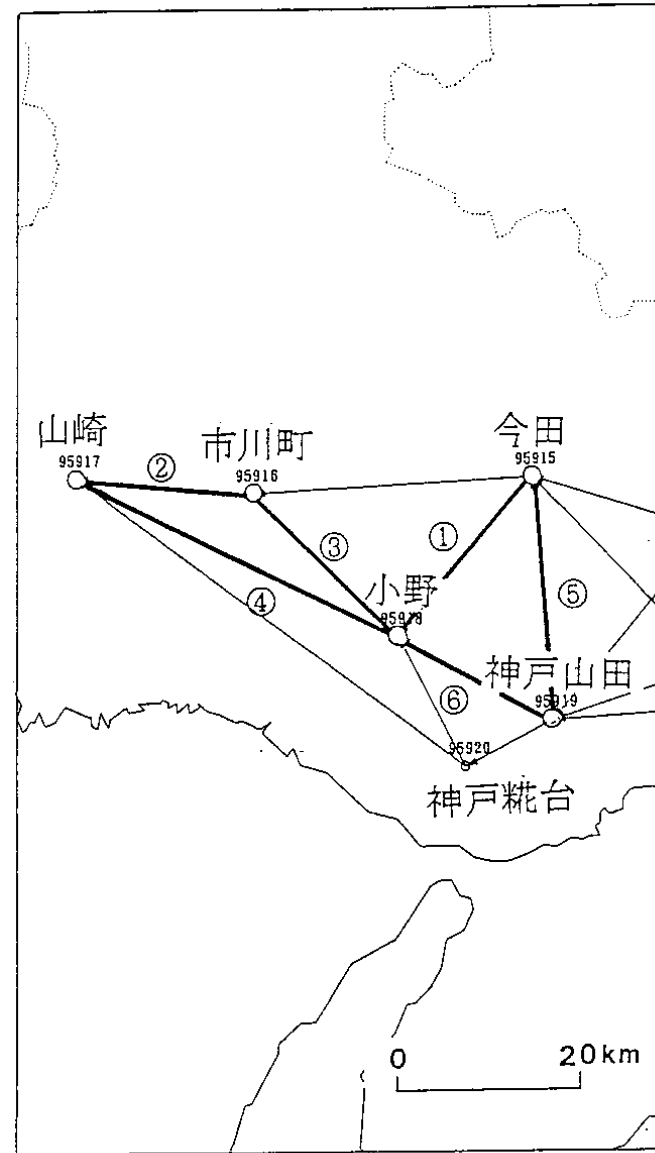
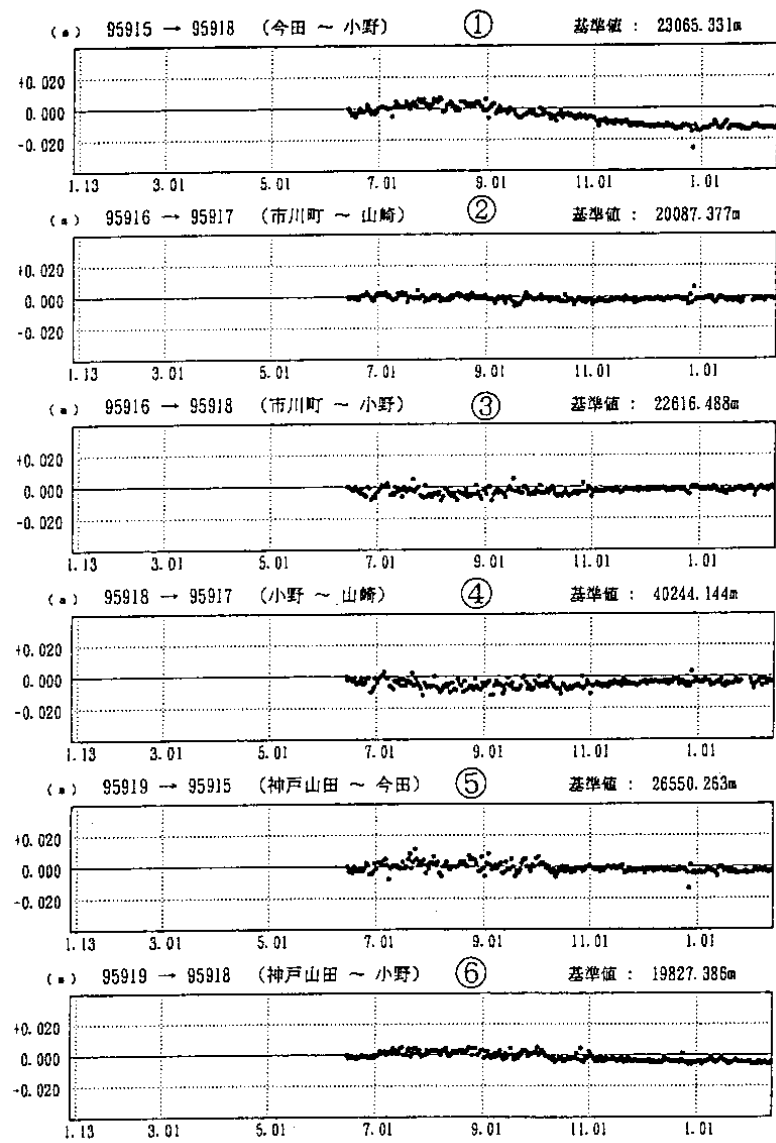
第3図 つづき
 Fig.3 (Continued)



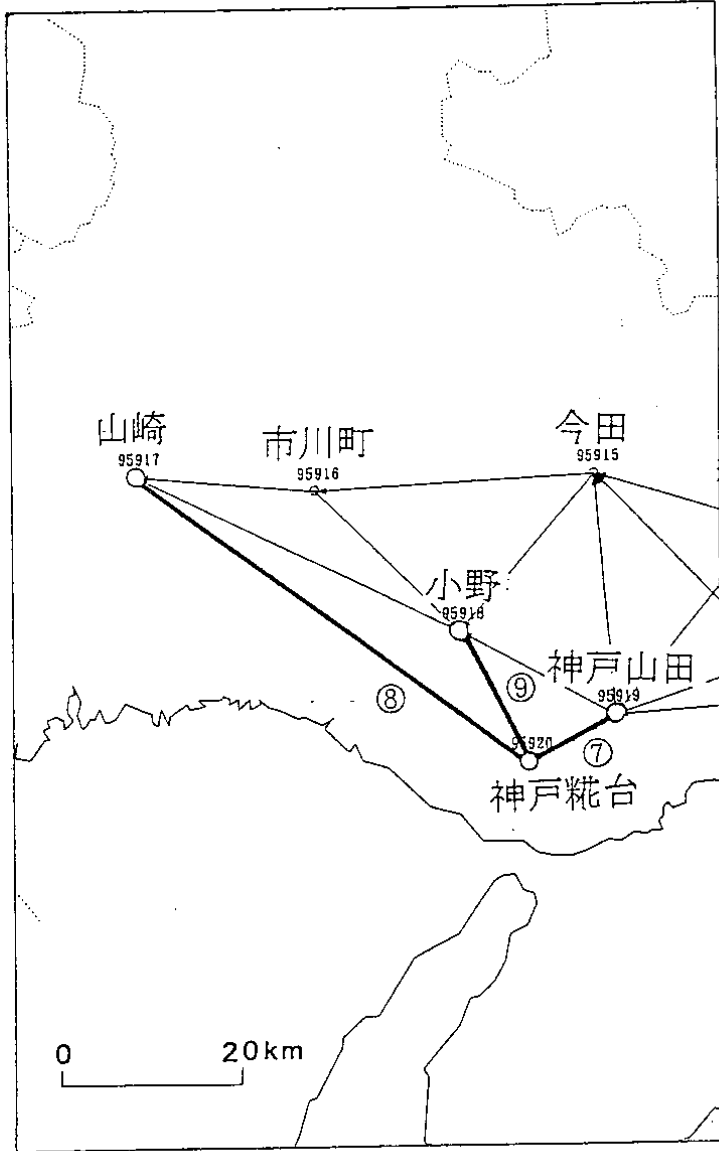
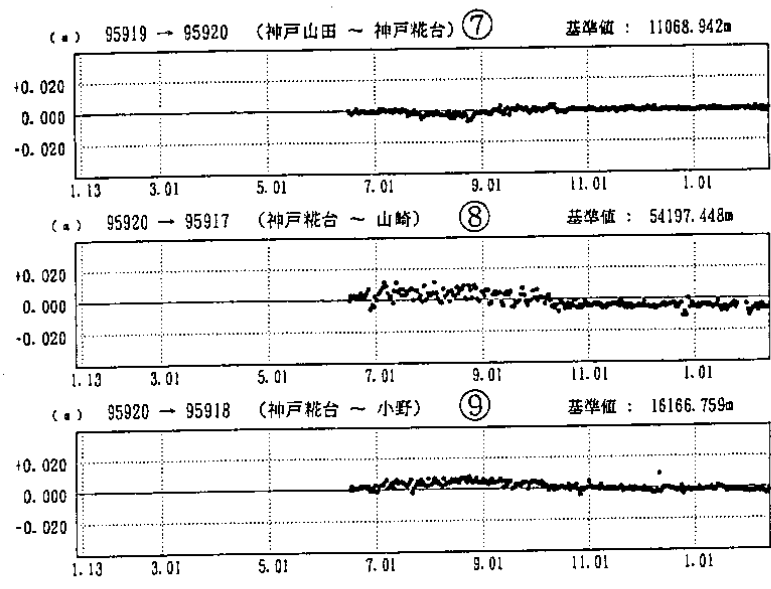
第3図 つづき
Fig.3 (Continued)



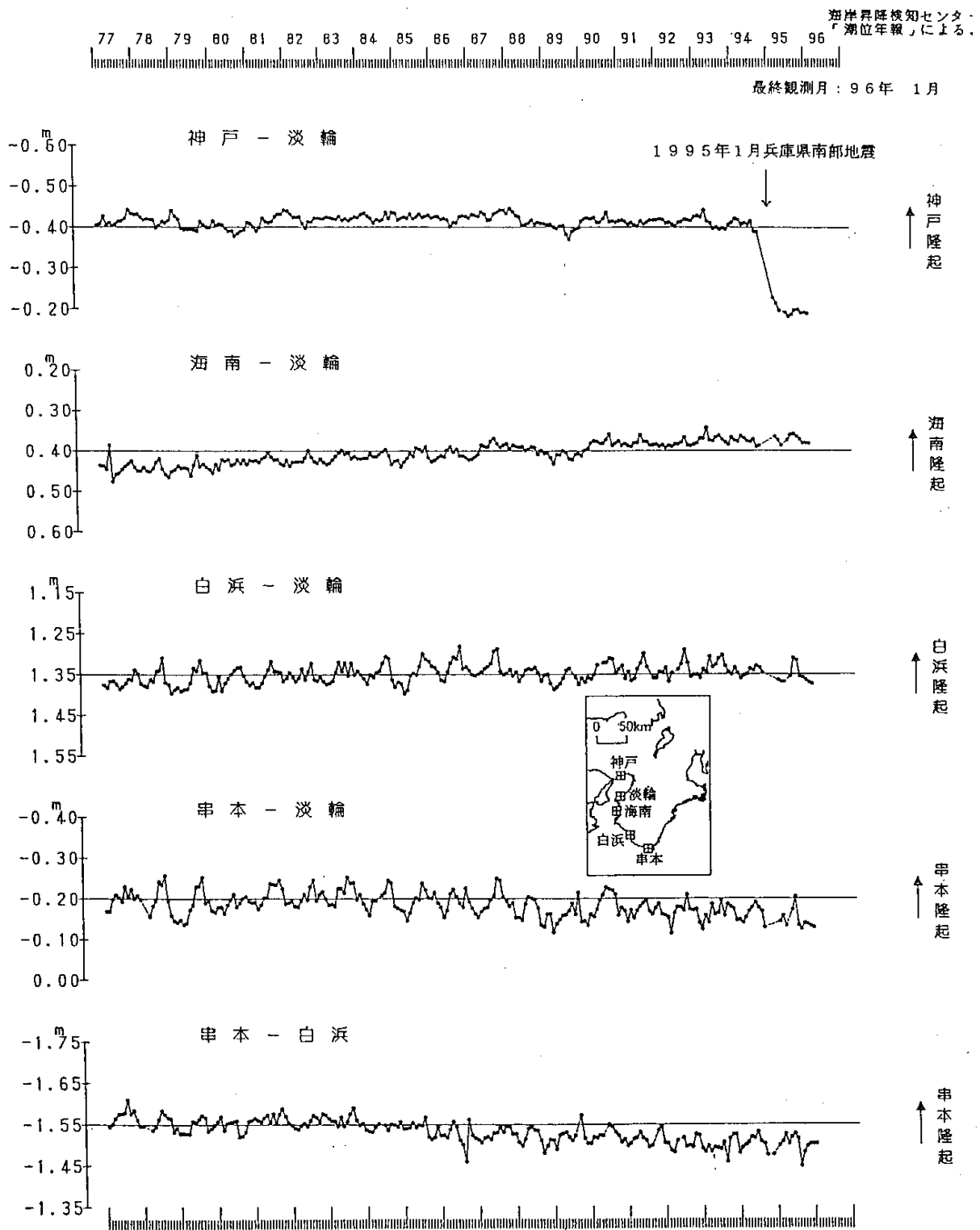
第3図 つづき
Fig.3 (Continued)



第3図 つづき
Fig.3 (Continued)



第3図 つづき
Fig.3 (Continued)



第4図 大阪湾から紀伊半島西岸の各観潮場間の月平均潮位差

Fig. 4 Differences of monthly mean sea levels between tide stations around the Osaka Bay and on the west coast of the Kii peninsula.